

# キャッチ通信

第38号  
令和2年2月発行

## 新しい年への思い

令和2年2月吉日  
総合相談支援センターキャッチ  
理事長 高尾 一弘

昨年5月に新年号の時代が始まり、令和の天皇・皇后両陛下による各種儀式も順調に進み、それを見届けられた皆様も厳かな気持ちで、この新年を迎えられたことと存じます。

早いもので令和も二年目を迎えることになりましたが、今年は四年に一度の国際行事でありますスポーツ夏の祭典「東京オリンピック・パラリンピック」が、開催される年となります。

前回の日本での開催は、1964年。私が10歳の頃で、今から半世紀以上も前の事でした。現在の東京代々木公園を中心に選手村が、近県などにも分村が建設され、メインの競技場などで各種競技の種目が開催されました。

当事も記念硬貨や郵便切手が多数発行され、それがどうしても欲しくて小学校の同級生と一緒に郵便局に何時間も並んだことを昨日の事のように思い出します。

今年の正月は、これまで収集してきた古銭ケースの中から、その当時の記念硬貨や8冊にも及ぶ記念切手を引っ張り出し、子供や孫達に思い出話をして過ごしました。

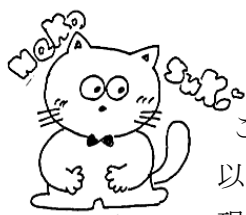
今年も昨年に引き続き、大変思い出に残る、久々に胸の高鳴りを覚える一年となりそうで、一生のうちに二度も時代の大きな節目に立ち会うことができ、歴史の証人となれる人生に、心から感謝をしたいと思います。

私たちキャッチとしましては、障害のある方とご家族の方々が安心して、地域で暮らし続けることができますように、寄り添いの支援に徹し、ラグビーにあやかり、ONE TEAMで今年も臨んでいきたいと思えます。

地域で暮らす皆さんの生活の足元を地固めする一年となりますように、まちづくりに向け、一步また一步と着実に歩み続けたいと思えます。これまで同様、一層のご理解とご協力をいただきますよう宜しくお願いいたします。

今年も、皆様にとりまして健全で安らかな一年となりますよう、心からお祈り致しております。

# キャッチ新規職員紹介



この度キャッチの仲間入りをさせて頂いた林です。

以前は福祉施設の入所、通所の現場で支援をさせて頂いていました。

現場での支援はとても楽しい毎日を過ごしておりました。時には利

用者の方やご家族の思いや悩みを聞き一緒に考える事もありました。しかし、一施設だけでは解決しない問題もたくさんありました。現在、相談支援の体制が整い、障害者お一人お一人の望む生活を支える為の支援体制を広い視野で考え、解決出来るようになったことは本当に良かったと思っています。そして、今回そのような立場の仕事に私自身が関わる事が出来る事を嬉しく思っています。相談員としてはまだまだ力不足ですが、現場での支援同様に利用者の方やご家族に寄り添う事を大切にしながら、支援を行なっていきたいと思っています。休みの日にはアロマや音楽を通して障害の有無は関係なく乳幼児から高齢者の方々と関わっています。

最初は何か手助けになればとの思いでしたが、実際は私の方が癒されたり、パワーを貰って、仕事へのパワーに変えています。

どうぞよろしくお願い致します。 林加代子



今回ご縁あって1月より入職しました 三橋 弥生 と申します。

高齢分野で長い間仕事をしてきました。

私は「一期一会」人との出会いにいつも感謝しております。

自分の中で人との出会いが、私の大きなエネルギーとなり、やる気や行動力の源になり、毎日色々な事にチャレンジしたくなります。いつまでも気持ちは若いつもりです。体がついていきませんが。

これからもたくさんの繋がりを大切にしていきたいと思っています。

また鳥栖の町が大好きで住みやすい街を目指して、福祉もより温かく、地域の力をもっと強く、繋がりを作っていきたいです。これから、皆様にも更にお世話になると思いますが精一杯頑張ります。

よろしくお願いいたします。



# イベント情報

## こころのバリアフリーをめざして!

### フレスポ鳥栖 ウェルカムコート カラフルモール

# 2020. 3/21 土 11:00~15:00

観覧無料



鳥栖市障害者理解促進事業

### 出演者

コスモス夢工房  
若木園  
キッズミュージカル TOSU  
コールとりんす  
田代中学校吹奏楽部  
NPO わかば

### 物販

キーマカレー  
しいたけ  
パウンドケーキ  
かりんとう  
アクセサリー 等

### 体験相談

健康チェック  
看護・リハビリ体験  
障がい者理解へのパネル  
豪雨災害義援金募金 等

## 佐賀県パーキングパーミット（身障者用駐車場利用証）制度について

身体に障がいのある方、お年寄りの方、妊娠中の方、けがをして一時的に歩行が困難な方などに、「パーキングパーミット（身障者用駐車場利用証）」を発行し、利用できる方を明らかにすることで、本当に必要な人のために身体障害者専用駐車場を確保する制度です。

日本では、2006年7月に佐賀県が初めて導入をし、全国37都道府県3市（平成31年1月時点）で導入されています。障害者用駐車場利用証発行割合について佐賀県は7割を超えています。他の都道府県は5割以下の発行割合となり、佐賀県は日本で一番身体障害者専用駐車場に優しい県ということがわかりました。

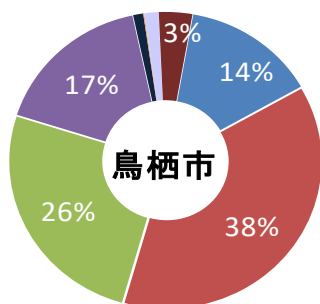
身体障害者専用駐車場が増えて利用しやすくなった状況とは逆に課題も出ています。それは、「**利用証の掲示のない駐車（不適正駐車）がなくなる**」ことです。

不適正利用防止の取り組みとして、障害者等用駐車区画を示す表記や看板の設置、塗装、シートの貼り付けによって区画を目立たせることで一般車両のスペースと区別をつけやすくなり、心理的な抑止効果を与えることで、不適正利用を防止する効果が期待できます。

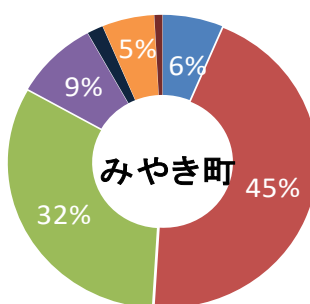
私たちも理解を深めることや情報を伝えることで、住みやすいまちづくりに参加しましょう。



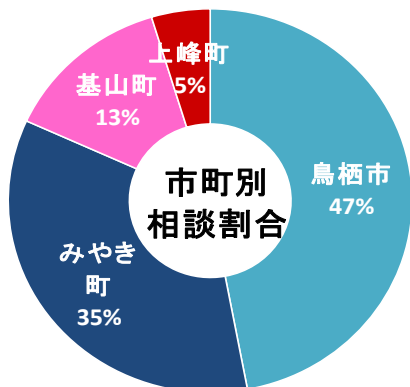
# 令和1年10月～令和1年12月の相談件数



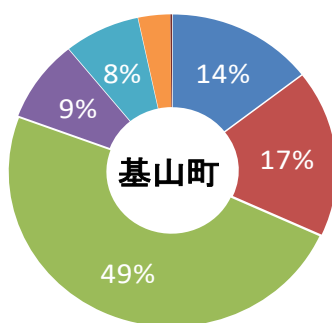
	件数	人
身体	293	22
知的	788	57
精神	534	44
発達障害	351	27
難病	22	2
重心	2	2
高次脳	31	4
手帳なし	73	9
合計	2,094	167



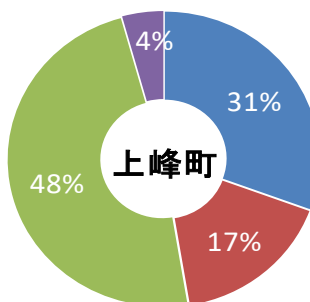
	件数	人
身体	98	9
知的	691	30
精神	499	16
発達障害	136	10
難病	26	3
重心	85	2
高次脳		
手帳なし	13	2
合計	1,548	72



	相談件数	相談者数
鳥栖市	2,094	167
みやき町	1,548	72
基山町	600	40
上峰町	209	23
合計	4,451	302



	件数	人
身体	87	5
知的	104	12
精神	293	13
発達障害	51	6
難病	45	1
重心	19	2
高次脳		
手帳なし	1	1
合計	600	40



	件数	人
身体	64	8
知的	35	8
精神	101	6
発達障害	9	1
難病		
重心		
高次脳		
手帳なし		
合計	209	23

※ 表中の”相談者数”及び”人”の数値は実人員

～編集後記～

いよいよ東京オリンピック・パラリンピックがある 2020 年の幕開けとなりましたが、新型コロナウイルスの感染拡大が心配です。皆さん手洗い、うがいの徹底を心がけましょう。(高口)

○鳥栖市・みやき町・基山町・上峰町にお住まいの、障がい者本人、障害のある方を支えている家族及び支援者からの相談をお受けします。

障がいの種別、手帳の有無は問いません。相談は無料です。

<相談窓口開設時間>

9:00～18:00 (月曜日～金曜日)

9:00～17:00 (土曜日)

上記の時間帯以外でもご相談をお受け致します。

事前にご連絡ください。

特定非営利活動法人 総合相談支援センターキャッチ

住所：佐賀県鳥栖市宿町 1041-3

電話：0942-87-8956 FAX：0942-85-9003

Mail：so-sodan@tosumiyaki-sodan.or.jp



虐待を見た  
虐待を受けたと思っている方は  
ご一報下さい。

鳥栖・三養基地区  
障がい者虐待防止センター  
専用ダイヤル  
TEL：0942-85-8900